

平成31年4月5日
四国電力株式会社

伊方発電所3号機 補助蒸気配管からの水漏れの復旧について

通常運転中の伊方発電所3号機（加圧水型、定格電気出力89万キロワット）において、2月4日15時08分、原子炉補助建屋内（管理区域）において、洗濯設備に補助蒸気^{※1}を供給している配管の保温部より、水が漏れていることを、運転員が確認しました。

このため、当該補助蒸気配管への蒸気の供給を停止するとともに、保温材を取り外して確認したところ、補助蒸気復水配管に小さな穴が開いていることを確認しました。

水漏れは停止しています。また、漏れた水に放射能は含まれていませんでした。本事象によるプラントへの影響および環境への放射能の影響もありませんでした。

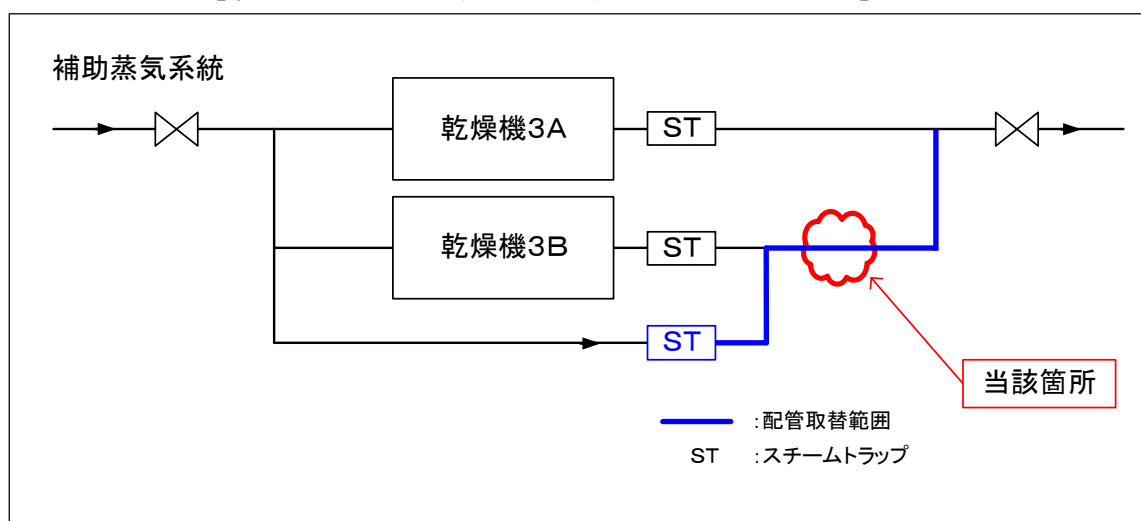
※1 発電所の付属設備（洗濯設備、空調設備など）に供給する蒸気のこと

（2月4日お知らせ済み）

その後、調査の結果、当該配管の上流に設置しているスチームトラップ^{※2}の故障が原因であることが確認されたため、スチームトラップの部品を交換するとともに当該配管を取り替えたうえで、補助蒸気を通気して漏えいのないことを確認し、本日9時55分、通常状態へ復旧しました。

※2 配管内の蒸気の中から水分だけを自動で排出する設備

【伊方3号機 洗濯設備補助蒸気系統概略図】



以上